

# 高齢者医療と人生会議

～ユニバーサル・ホスピスマインドをすべての人生のそばに～

参加費無料

事前申込不要

(会場に直接お越しください)

「人生会議」とは…

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

とき

**8月26日(土)** 15:00~17:00

ところ

**紀南文化会館 4階小ホール**

(〒646-0033 田辺市新屋敷町1 TEL: 0739-25-3033)

講演概要

団塊の世代が後期高齢者を迎える時代となりました。

地域医療のあり方も、診断と治療から、地域での看取りまで視野を広げていかななくてはなりません。

人生の最終段階を迎えようとする人へ、具体的にどのように関わるとよいのか、ホスピス・緩和ケアで培ってきた関わり方をわかりやすく紹介します。

講師

**小澤 竹俊 先生**

めぐみ在宅クリニック 院長

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事



講師プロフィール

1963年東京都生まれ。世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志す。1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、94年より横浜縣生病院内科・ホスピス勤務、96年ホスピス病棟長となる。2006年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。一般向けの講演も数多く行い、「ホスピスマインドの伝道師」として精力的な活動を続けている。2013年人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始。2015年有志と共にエンドオブライフ・ケア協会を設立。多死時代に向け、人生の最終段階の人に対応できる人材育成に努めている。

著書

- ・「死を前にした人にあなたは何かができますか？」(医学書院)
- ・「折れない心を育てるいのちの授業」(KADOKAWA)
- ・「苦しみのない人生はないが、幸せはすぐ隣にある」(幻冬舎)
- ・「もしあと1年で人生が終わるとしたら？」(アスコム)
- ・「あなたの強さは、あなたの弱さから生まれる」(アスコム)